

# サポートファイル (相談支援ファイル)



稲敷市

## サポートファイルの使い方

### 1 サポートファイルを使うメリット

お子さんの関係者がかわるたびに、今まで受けてきた支援や様子について説明し、共通理解を図ってきたと思います。しかし、作成支援者がこのファイルを作成し記録を蓄積していくことで、保護者と関係者がお子さんの情報を共有しあい、関係者がかわっても一貫した支援ができるようになります。

### 2 サポートファイルの作成者

基本的に保護者が作成します。作成にあたっては、関係者（いろいろな時期や場面で支援にかかわっている方）に相談しながら作成することも可能です。

### 3 サポートファイルの内容

このファイルは、乳幼児期から成人まで、お子さんの支援に必要な事柄を考え、実践し、それを記録していきます。

- ・ 発達の状況や療育、教育等の様子についての記録（保護者、関係機関）
- ・ 家庭生活における発達の状況や心配事、願いなどの記録（保護者）
- ・ 療育相談や教育相談など、各種相談内容の記録（保護者、関係機関）

### 4 サポートファイルの活用時期

いつからでもかまいません。使い始める時期や動機については、お一人お一人異なると思います。例えば、小学生のお子さんの支援のために、このファイルを使い始めようとしたとき、それ以前の段階（乳幼児、保育園や幼稚園、前学年）までの記録や情報を全て書かなくても問題ありません。ただ、プロフィールや生育歴は記入しておくことをおすすめします。

### 5 サポートファイルの活用方法

お子さんの特性や状況に応じて、お子さんを支援している関係者に提示する情報として必要な項目や連携をしていく中で必要になった項目など、選んでお使いください。使いやすいようにアレンジして使っていただいてもかまいません。

- ・ 基本的に保護者が管理し、必要な情報を必要な場面で記録する。そのために、関係者に情報の提供を求める。
- ・ 子どもの成長を支援するものとして、保護者や関係機関等が積極的に活用する。
- ・ ファイルの情報については、保護者の承諾を得た場合のみ、関係機関に情報を提供することができる。

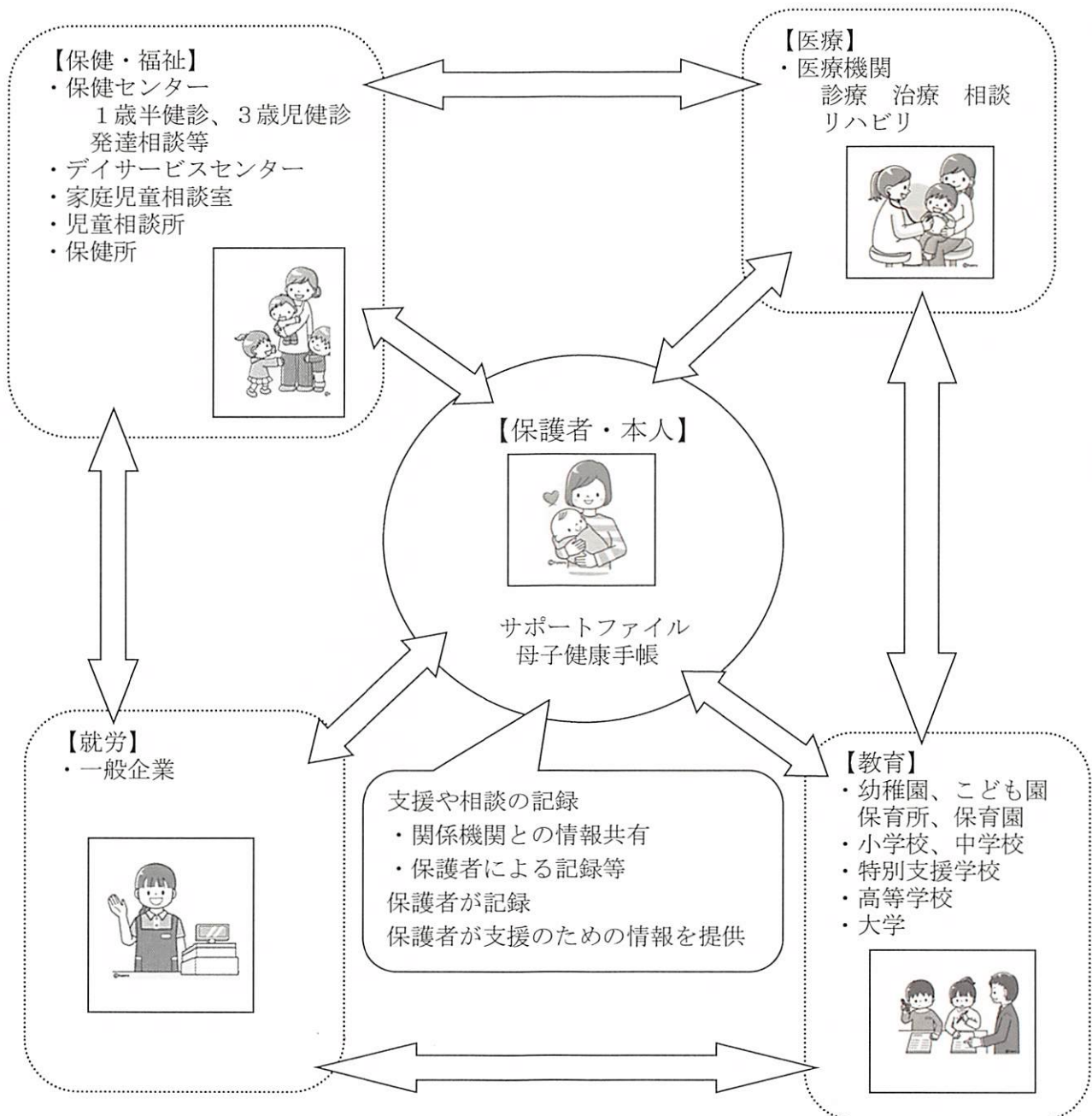
※ サポートファイルには、とても重要な個人情報がたくさん含まれています。管理については、十分に注意ください。

# 稲敷市サポートファイル（相談支援ファイル）について

サポートファイルは、乳幼児から成人まで、利用している関係機関が変わっても、途切れのない、一貫した適切な支援ができるように、保護者・本人と関係者をつなぐものです。

乳児期→幼児期→小学校期→中学校期→高校期→青年期→成人期

つながる支援（人・支援・地域をつなぐ）







話す相手を見る	歳	ヶ月頃
おむつがはずれる	歳	ヶ月頃
名前を呼ぶと振り向く	歳	ヶ月頃
指をさして知らせる	歳	ヶ月頃
その他（育児で気になること）		

【かかりつけの医療機関】

医療機関	診療科	住所 電話番号 担当医など
〇〇クリニック	小児科 内科	稲敷市〇〇 1番地 0298-〇〇-1111 〇〇先生
〇〇医院	耳鼻咽喉科	.....
茨城県立〇〇病院		



【発達検査の記録】

検査機関及び検査者名	実施日／年齢	検査記録
稲敷市保健センター 〇〇さん	R●年 4月10日	検査名：WISCIV 全検査〇〇 言語理解〇〇 知覚推理〇〇 処理速度〇〇 ワーキングメモリー 〇〇
	年齢（ 歳）	
	年 月 日	検査名：
	年齢（ 歳）	
	年 月 日	検査名：
	年齢（ 歳）	
	年 月 日	検査名：
	年齢（ 歳）	
	年 月 日	検査名：
	年齢（ 歳）	
	年 月 日	検査名：
	年齢（ 歳）	
	年 月 日	検査名：
	年齢（ 歳）	
	年 月 日	検査名：
	年齢（ 歳）	
	年 月 日	検査名：
	年齢（ 歳）	
	年 月 日	検査名：
	年齢（ 歳）	
	年 月 日	検査名：
	年齢（ 歳）	



【医療における検査の記録】

検査名	検査年月日	結果	備考
脳波	R ●年 月 日	異常：有・ <del>無</del>	
	年 月 日	異常：有・無	
	年 月 日	異常：有・無	
	年 月 日	異常：有・無	
	年 月 日	異常：有・無	

【手帳等交付の記録】

〈種類：療育手帳〉

等級	交付年月日	番号
C	R ●年 7月 ○日	第 ○○○号
	年 月 日	第 号
	年 月 日	第 号

〈種類： 〉

等級	交付年月日	番号
	年 月 日	第 号
	年 月 日	第 号
	年 月 日	第 号

【かかわりや支援に関する情報】

☆コミュニケーション

意思の伝達方法

- ほとんど単語、動詞のみを話し、伝えようとする。「いや」と拒否したり「ママ、トイレ」と2、3語文で伝えたりすることができます。
- 指示されたことが嫌なとき、「いや、いや」と何回も言う。
- 物を投げる。

☆配慮が必要なこと

- 簡単な単語や動詞は、ある程度理解しているので、ジェスチャーを加えると分かりやすい。
- 言葉とともに「おわり」の意味の手話をすると、自分で「終わり、終わり」と言いながらやめる。

☆遊び

<p>好きな遊び</p> <p>どこで、どんな遊びをするのが好きか</p>	<p>○・・・時は、トランポリンで遊びたがる。</p> <p>○部屋の隅で○○の本を観る</p> <div data-bbox="453 748 1385 1093" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"><p>☆配慮が必要なこと</p><p>○次に別の活動がある時には、10分前に「時計の針が5に来たら終わりだよ」と伝えておくと、次の活動に入りやすい。</p><p>○高いところが好きで、すぐに上がってしまうので注意してほしい。</p></div>
<p>苦手、嫌いな遊び</p> <p>・どんな遊びが苦手か</p> <p>(ひとり、集団、水、音など)</p> <p>・配慮が必要なこと</p>	<p>○ドッチボール。ルールを覚えることができないことと、力加減が分からない。</p> <div data-bbox="453 1671 1385 2011" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"><p>☆配慮が必要なこと</p></div>

【得意なこと、苦手なこと】

得意なこと 夢中になること	
苦手なこと	

【生活習慣】

☆食事

① 一人で食べる      2 一人で食べられない時がある      3 一人で食べられない。	
〈好きな食べ物・飲み物〉 カレーライス    ジュース（特に炭酸） スナック菓子	〈嫌いな食べ物・飲み物〉 にんじん    なす
〈気をつけること〉 ○嫌いなものが盛られていると、皿を投げる時がある。料理が出される前に必ずチェックをする。 ○スナック菓子は、制限なく食べてしまうので、量を決めて渡した方がよい。	

☆衣服の着脱

☆排泄

〈状況〉 ① 一人でできる      2 一部手助けする 3 たびたび手伝う
〈気をつけること〉 ○一人でできるが、気になるものが目に入ると、興味がいつてしまい時間がかかる。

〈排泄大〉 1 一人でできる    ② 時々失敗する    3 たびたび失敗する 〈排泄小〉 ① 一人でできる    2 時々失敗する    3 たびたび失敗する
〈気をつけること〉 ○小便は自立していて失敗はしないが、大便是、ズボンとパンツを脱いでしまう。大便後の拭きは不十分な為、支援が必要。

【パニック】 → ( 有 ・ 無 )

何がきっかけで	どんな状態に (様子)	かかわり方 (対処法)
○工事の時に出る音	○耳をふさぎ激しく泣く。	○事前に「今日は○○で工事があるよ」と予告する。 ○激しく泣いたら、ヘッドホーンをしてあげると安心する。

【こだわり】 → ( 有 ・ 無 )

何に	どんな状態に (様子)	かかわり方 (対処法)

【日常生活】

☆日課や予定の変更に対すること

反応	かかわり方（対応・支援の方法）
○いきなり口頭で変更について話をすると、納得できず物を投げ始める。	○理解しやすいように、スケジュールボードを使い視覚的に示してから理由を交えて話すとパニックは起きにくい。

☆初めての場所

反応	かかわり方（対応・支援の方法）
○入口までは来るが、動かない。	○事前に、場所の外と内側の写真を見せておくと、時間がかからずに入ることができる。

☆人とのかかわり方

<p>〈大人、異性〉</p> <p>○大人が好きで、進んで話しかけてくる。</p>	<p>〈子ども〉</p> <p>○関心がなく、かかわることができない。</p>
---	---

☆集団参加

反応、様子	かかわり方（対応・支援の方法）
○みんなと一緒に活動できるが、気が乗らない時は、その場には居ることができない。	○常に見守っていることが必要。

【その他】

特徴的な行動	かかわり方（対応・支援の方法）
○ボタンがあると、直ぐに押してしまう。	○非常ベルには気を付ける必要がある。非常ベルに「×」マークがあると押さないで、貼っておくとよい。付き添う人がいれば、先に歩く。
○興味のあるものを見つける、すぐその方向へ走り出すことがある。	○表情を見ていて、動き出す前に気をそらす声かけをする。予め分かっている時は、目に入らないようにする。（しまう、何かで覆う、常に話しかけて先生にへ向かせておくなど）
○板書を写すのが苦手	○隣で声を出して読んであげる、席を一番前にする、板書と同じプリントを用意して横に置く。など

健診時の記録

健診名	記録
3～4ヶ月健診	
6～7ヶ月健診	
9～10ヶ月健診	
1歳6ヶ月健診	
2歳児健診	
3歳児健診	



乳児期（3歳まで）のシート

記入日 \_\_\_\_\_

作成支援者 \_\_\_\_\_

	現在の状況	保護者としての願い
生活習慣	<p><b>【食事】</b> ・スプーンを使って食べさせてもらう。</p> <p><b>【排泄】</b></p> <p><b>【運動】</b></p>	<p>・スプーンにのせたものを自分の口に運んでほしい。</p>
遊び・運動面の発達	<p>現在のお子さんの様子を書いてください。 どこまでできるかを見取って書いてください。</p>	<p>お子さんができるようになってほしいことを書いてください。 スモールステップの観点で書いてみてください。</p>
意思の伝達やことば	<p>・両手の平を出して「ちょうだい」の動作ができる。</p>	<p>・「ちょうだい」が言えるようになってほしい。</p>
その他のこと		

☆生活のリズム

平日

6	8	10	12	2	4	6	8	10
起床	朝食	家庭		昼寝		夕食・お風呂	睡眠	

休日

--	--	--	--	--	--	--	--	--

☆医療的な関わりや支援機関（関係機関から）

機関名、相談者名 ・〇〇クリニック 内科  内容	機関名、相談者名 ・保健センター 心理相談員 〇〇〇〇  内容
関係機関からの留意事項を担当から書いていただいてもかまいませんし、うかがったことを保護者の方がお書きになってもかまいません。 特に書く必要がない場合は、医療、相談、支援機関名と担当者名だけでもかまいません。	

☆興味・関心のあるもの・こと（遊びなど）

砂遊び
-----

☆支援するときに配慮してほしいこと

<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉で意思を表すことができないので、表情をみて声をかけてほしい。</li> <li>・指示は、ひとつひとつゆっくりと、分かっているか様子を見てほしい。</li> </ul>
--

【乳児期の記録】

年齢又は 学年又は 日付	記録（特徴的なエピソード）	手立て（具体的な対応・支援）
○ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あやすと笑うようになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たて抱きやうつ伏せを心がけた。</li> </ul>
○ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・首がすわった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寝かせてばかりではない方がよい。</li> </ul>
○ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「アー、アー」がよく発する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・～するとよく反応する。</li> </ul>
<p>お子さんの成長の様子を書きましょう。特にできるようになったことなどのプラスの情報を積極的に書いてください。 手立てには、その時の有効な手立て、取り組んでいること、失敗したことを書いてください。</p>		

# 幼児期(3歳から5歳)のシート

記入日 \_\_\_\_\_

作成支援者 \_\_\_\_\_

	現在の状況	保護者としての願い
生活習慣	<p><b>【食事】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こぼしてしまうが、スプーンを使って食べられる。</li> </ul> <p><b>【排泄】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オムツをしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スプーンやフォークでこぼさずに食べられるようになってほしい</li> <li>・まずは、排泄前に出ることを伝えるようになってほしい。</li> </ul>
遊び・運動面の発達	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高い所が好きで、すぐに登ってしまう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高いところに登らないでほしい。</li> </ul>
意思の伝達やことば	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両手の平を出して「ちょうだい」の動作ができる。</li> <li>・ほしいものがある時ややってほしいことがある時は、手を引っ張ってくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ちょうだい」が言えるようになってほしい。</li> <li>・ほしいものを指さしできるようになってほしい。</li> </ul>
その他のこと	<p>現在のお子さんの様子を書いてください。 どこまでできるかを見取って書いてください。</p>	<p>お子さんができるようになってほしいことを書いてください。 スモールステップの観点で書いてみてください。</p>

☆生活のリズム

平日

6	8	10	12	2	4	6	8	10
起床 朝食	幼稚園 登園			帰お や 宅つ	テレ ビ	夕食・ お風呂		就 寝

休日

--	--	--	--	--	--	--	--	--

☆お子さんとかかわる上で関係者に配慮してほしいことなど（保護者から）

<p>【興味・関心】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お絵かき</li> <li>・アンパンマン</li> <li>・トーマス</li> </ul>	<p>【支援時に配慮してほしいこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前もって予告をしてください。安心してスムーズに行動できます。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>細かなことでも支援の参考になりますので書いてください。(パニックになる前兆や体調が悪いとき、不安定になる音、接触など)</p> </div>
--	---

☆医療機関や支援機関とのかかわり

<p>機関名、相談者名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇クリニック 内科</li> </ul> <p>内容</p>	<p>機関名、相談者名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健センター 心理相談員 〇〇〇〇</li> </ul> <p>内容</p>
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>関係機関からの留意事項を担当から書いていただいてもかまいませんし、うかがったことを保護者の方がお書きになってもかまいません。 特に書く必要がない場合は、医療、相談、支援機関名と担当者名だけでもかまいません。</p> </div>	
<p>機関名、相談者名</p> <p>内容</p>	<p>機関名、相談者名</p> <p>内容</p>

【幼児期の記録(3歳から5歳)】

年齢又は 学年又は 日付	記録 (特徴的なエピソード)	手立て (具体的な対応・支援)
○歳 ○ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ちょうだい」と言ったら、自分の持っていたものをくれた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の生活の中で、行動にあわせて言葉で知らせるようにしてきた。</li> </ul>

お子さんの成長の様子を書きましょう。特にできるようになったことなどのプラスの情報を積極的に書いてください。  
手立てには、その時の有効な手立て、取り組んでいること、失敗したことを書いてください。

小学校・小学部前期のシート(1年生から3年生)

記入日 \_\_\_\_\_

作成支援者 \_\_\_\_\_

	現在の状況	保護者としての願い
<div data-bbox="156 407 301 616" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     生活習慣                      ・食事                      ・着脱                      ・排泄                 </div>	・一人でトイレに行けるが、夢中になっていることがあると、トイレに行けなくなってしまい漏らしてしまう。	・夢中になることがあっても、自分でトイレに行けるようになってほしい。
<div data-bbox="156 804 301 1068" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     学習                      ・読む                      ・書く                      ・聞く                      ・話す                 </div>	・ひらがなは、半分程度読め、書きは数語程度までできる。	・まずひらがなの読みができるようになってほしい。 ・読みができるようになってきたら、書きをお願いしたい。
<div data-bbox="156 1308 301 1464" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     コミュニケーション、社会性                 </div>	・外では、走り回ったり、興味のあることが目に入るとそこに行ってしまうたりする。室内では、比較的いることができる。	・集団行動ができるようになってほしい。
<div data-bbox="156 1621 301 1736" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     その他のこと                 </div>	・思い通りにならないと、パニックになりな きじゃくったり、かんしゃくを起こす。	・自分の思いが通らなくても、パニックや かんしゃくを起こさないようになってほ しい。
<div data-bbox="373 1736 1339 1906" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>現在の状況には、お子さんの様子を記入しましょう。「どこまでできているか」や「どんな対応をしているか」も書ければ書くとういでしょう。                      保護者としての願いには、できるようになってほしいこと(願い)を書いてください。</p> </div>		

☆生活のリズム

平日

6	8	10	12	2	4	6	8	10			
起床・朝食	登校	学校	→		帰宅	テレビ	学習	夕食	風呂	テレビ	就寝

休日

--	--	--	--	--	--	--	--	--

☆お子さんとかかわる上で関係者に配慮してほしいこと（保護者から）

<p><b>【興味・関心】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車 電車</li> <li>・歴史 歴史上の人物</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 20px; text-align: center;"> <p>かかわりをもつことへの参考になります。必ずお書きください。</p> </div>	<p><b>【支援時に配慮してほしいこと】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急な変更や初めてのことで、場所に適応できないので、事前に予告をしてくれるとありがたいです。</li> <li>・後ろから急に声をかけるとパニックになってしまうので、必ず前から顔を見せて話かけてください。近づけすぎないで視線をあわせてください。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 20px; text-align: center;"> <p>支援の参考になりますので、細かいことでも遠慮無くお書きください。</p> </div>
---	---

☆医療機関や支援機関とのかかわり

<p>機関名、相談者名 県立〇〇医療大学病院 〇〇科 〇〇先生</p> <p>内容</p>	<p>機関名、相談者名 〇〇児童相談所 心理士 〇〇さん</p> <p>内容</p>
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>関係機関からの留意事項を担当から書いていただいてもかまいませんし、うかがったことを保護者の方がお書きになってもかまいません。 特に書く必要がない場合は、医療、相談、支援機関名と担当者名だけでもかまいません。</p> </div>	
<p>機関名、相談者名</p> <p>内容</p>	<p>機関名、相談者名</p> <p>内容</p>



【小学校・小学部前期の記録(1年生から3年生)】

年齢又は 学年又は 日付	記録 (特徴的なエピソード)	手立て (具体的な対応・支援)
1年 ・ 4 / 9 ・ 5 / 15	・ 入学式では、落ち着いて参加できた。 ・ 45分間の授業に座っていることが難し そうで、数回離席をした。	・ 入学式前日の夕方に会場や教室を見せた。 担任にも会った。 ・ 支援員がその都度声をかけたり、担任の 先生が別の課題を出してくれたので、すぐ に席につくことができた。
<p>記録では、お子さんの成長の様子や変化などを書いてください。できるようになったことや頑張れたことなど、よい行動も積極的に書いてください。担任の先生や支援員さんに書いていただいてもかまいません。</p> <p>手立てでは、有効な手立てを書いてください。失敗したことも書いておくと支援の役に立ちます。</p>		

小学校・小学部後期のシート(4年生から6年生)

記入日 \_\_\_\_\_

作成支援者 \_\_\_\_\_

	現在の状況	保護者としての願い
<b>生活習慣</b> ・食事 ・着脱 ・排泄		
<b>学習</b> ・読む ・書く ・聞く ・話す		
<b>コミュニケーション</b>	<b>【意思の伝達】</b>  <b>【対人関係】</b>	
<b>その他のこと</b>		

【小学校・小学部後期の記録（4年生から6年生）】

☆生活のリズム

平日

6            8            10            12            2            4            6            8            10

--	--	--	--	--	--	--	--	--

休日

--	--	--	--	--	--	--	--	--

☆お子さんとかかわる上で関係者に配慮してほしいこと（保護者から）

内容	内容
----	----

☆医療機関や支援機関とのかかわり

機関名、相談者名 内容	機関名、相談者名 内容
機関名、相談者名 内容	機関名、相談者名 内容

【小学校・小学部後期の記録（4年生から6年生）】

年齢又は 学年又は 日付	記録（特徴的なエピソード）	手立て（具体的な対応・支援）

	現在の状況	保護者としての願い
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     生活習慣                      ・食事                      ・着脱                      ・排泄                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事について、好き嫌が多く、よく噛まずに飲んでしまう。</li> <li>・物をすぐなくす。学校からのプリントを渡し忘れる。（なくすことが多い）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良く噛んで食べてほしい。偏食で太り気味になってきたので、進んで運動をさせたい。</li> <li>・毎日、連絡帳やプリントを見せることを習慣化させたい。</li> <li>・身の回りの整頓ができるようになってほしい。</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     学習                      ・文字                      ・文章                      ・計算                      ・時間                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字がまっすぐ、また枠の中に書けない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは、大学ノートにある程度真っ直ぐに書けるようになってほしい。</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     社会性                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急な予定変更や言葉による多くの情報を聞いて行動するのは苦手である。パニックを起したり、行動が止まってしまう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パニックを起しそうな時は、自分でクールダウンをできるようになってほしい。</li> <li>・安定した気持ちで生活してほしい。</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     その他                 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 80%; margin: 0 auto;"> <p>現在の状況には、お子さんの様子を記入しましょう。「どこまでできているか」や「どんな対応をしているか」も書ければ書くとよいでしょう。                      保護者としての願いには、できるようになってほしいこと（願い）を書いてください。</p> </div>	

【中学校期の記録】

☆生活のリズム

平日

6	8	10	12	2	4	6	8	10	12
起朝登 床食校	学 校					→ 帰 部 宅 活	夕 飯	風学 呂習	睡 眠

休日

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

☆お子さんとかかわる上で関係者に配慮してほしいこと（保護者から）

<p>内容</p> <p>・急な変更や初めてのことで、場所に適応できないので、事前に予告をしていただくとありがたいです。また、聞くだけではなかなか理解できません。目に見えるように説明してもらえると、大きなパニック、不安にはなりません。</p>	<p>内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>支援の参考になりますので、細かいことでも遠慮無くお書きください。</p> </div>
---	--

☆医療機関や支援機関とのかかわり

<p>機関名、相談者名</p> <p>県立〇〇医療大学病院 〇〇科〇〇先生</p> <p>内容</p>	<p>機関名、相談者名</p> <p>県立〇〇医療大学病院 言語訓練</p> <p>内容</p>
<p>機関名、相談者名</p> <p>〇〇クリニック 小児科</p> <p>内容</p> <p>ぜんそくの治療</p>	<p>機関名、相談者名</p> <p>内容</p>

【中学校期の記録】

☆得意なこと 関心のあること

- ・陸上競技
- ・パソコン
- ・将来は、パソコンを使った仕事につきたいという夢がある。

【中学校期の記録】

年齢又は 学年又は 日付	記録（特徴的なエピソード）	手立て（具体的な対応・支援）
<p>中1</p> <p>(4/7)</p> <p>(4/8)</p> <p>(4/20)</p> <p>(5/10)</p>	<p>・入学式では、終始不安にならず参加できた。</p> <p>・入学式翌日は、通常通り登校でき、パニックを起こすことなく過ごすことができた。</p> <p>・授業中のグループ活動で、勝手な行動をとってしまい、友だちから注意され興奮した。なかよし学級に行きクールダウンをして落ち着いた。その後に、状況を振り返らせ、正しい行動について担任の先生と一緒に考えた。</p> <p>・掃除の時間に、ほうきの使い方が上手く先生や友だちにほめられたことで自身がついた。</p>	<p>・事前に会場を見せたり、式の流れを説明した。</p> <p>・通学については、予め親と小学校が一緒に通う友だちに声をかけておいた。</p> <p>・友だちからきつい言葉で注意された。</p> <p>・担任の先生と相談し、パニックになった時はなかよし学級に来るように決めておいた。落ち着くまで過ごし、教室に戻った。状況を振り返らせ、正しい行動について担任の先生と一緒に考えた。</p>
<p>記録では、お子さんの成長の様子や変化などを書いてください。できるようになったことや頑張れたことなど、よい行動も積極的に書いてください。担任の先生や支援員さんに書いていただいてもかまいません。</p> <p>手立てでは、有効な手立てを書いてください。失敗したことも書いておくと支援の役に立ちます。</p>		

年齢又は 学年又は 日付	記録（特徴的なエピソード）	手立て（具体的な対応・支援）



記入日 \_\_\_\_\_

作成支援者 \_\_\_\_\_

	現在の状況	保護者としての願い
生活習慣		
学 習		
対人関係		
進路		

【高等学校・高等部期の記録】

☆生活のリズム

平日

6            8            10            12            2            4            6            8            10            12

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

休日

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

☆お子さんとかかわる上で関係者に配慮してほしいこと（保護者から）

内容	内容
----	----

☆医療機関や関係機関とのかかわり

機関名、相談者名 内容	機関名、相談者名 内容
機関名、相談者名 内容	機関名、相談者名 内容

【高等学校・高等部期の記録】

☆得意なこと 関心のあること

【高等学校・高等部期の記録】

年齢又は 学年又は 日付	記録（特徴的なエピソード）	手立て（具体的な対応・支援）

【就労体験の記録】

期間	場所	内容・感想など
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		

## 稲敷市内外の主な相談窓口

### 小中学校の就学、友人関係の悩み、不登校・学習面の相談について

- 稲敷市教育委員会 029-892-2000【代表】
- 稲敷市教育センター 029-892-2852【代表】(稲敷市佐倉 1356-1)

### 乳幼児の発達や発育、18歳未満の子どもに関する相談について

- 稲敷市健康増進課 029-892-2000【代表】
- 茨城県立美浦特別支援学校地域支援センター  
029-885-4166 (美浦村土屋 3127)
- 茨城県土浦児童相談所 029-821-4595 (土浦市下高津 3-14-5)

### 障害福祉サービス利用の相談や日常生活の困りごとの相談について

- 稲敷市社会福祉課 029-892-2000【代表】
- 社会福祉協議会 029-892-5711 (江戸崎甲 1992)

### 子育て・育児の相談について

- 稲敷市こども支援課 029-892-2000【代表】
- 稲敷市子育て支援センター 0297-87-7070 (稲敷市伊佐津 3239-1)

### 発福祉関係サービス(自立支援等)

- 障害者就業・生活支援センター かすみ 029-827-1104  
(土浦市真鍋新町 1-14)
- 稲敷市障がい者センター ハートピアいなしき 0299-79-373  
(佐原組新田 1540-1)
- あゆみ介護ステーション 029-892-7801 (蒲ヶ山 655)
- 茨城県発達障害者支援センター 029-219-1222  
(東茨城郡茨城町小幡北山 2766-37 社会福祉法人 梅の里 療育支援センター内)

#### 〈参考資料〉

相談支援ファイル「つちうら」	土浦市
サポートファイル	龍ヶ崎市
子どもサポートファイル のびのび	日立市
子どもの成長・発達を支援する 相談支援ファイル	四日市特別支援教育推進協議会